

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年6月21日

作成者：中井麻琴

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋市商工会	
事業名	日時(期間)、場所
「芦屋 OBENO フェスタ」	第1回 2022.11.28~12.2 第2回 223.1.23~1.27
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
新型コロナウイルスの影響を乗り越えるべくテイクアウトサービスの開始やそのための新商品を開発している市内飲食店の販路開拓の場として開催。お弁当以外にも一品フードやスイーツを一斉に集め、屋外ブースで販売をした。 市内消費者にお店や商品を知っていただき、市内での購入を増やしていただくことで地域活性化を図ることが目的。	(27) 人
	参加者数
	(1,000) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
今回より予約サイトを設けたことで、商品の受け渡しがスムーズになり、長時間並ばなくても購入できるという点から、消費者にとってストレスなく来場いただける機会になった。まとめ買いやリピート客も増え、出店者にとっても売り上げの増加となった。また、各出店者のチラシを設置するブースを設け、お店情報を消費者に周知したことで、店舗にも直接足を運んでいただくことに繋がった。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
アフターコロナとなり、テイクアウト販売だけの形式から飲食可能な形式にし、さらに出店商品の魅力が伝わるイベントにしていきたい。 従来は屋外ブースでの販売形式のため天候の影響を受けてしまい、来場者数が大きく左右されてしまったり、商品搬入時に注意しなければならなかったもので、次回は開催場所の検討が必要。	